

第34回応用倫理研究会

道徳的地位の再考 動物倫理とその先へ

3/22 14:00-18:30

14:00-14:20 稲荷森輝一（北海道大学）

「OPENING REMARKS」

14:30-15:20 竹下昌志（北海道大学）

「AIが非ヒト動物に与える有益・有害な影響の検討」

15:30-16:20 石原諒太（京都大学）

「野生動物から恩恵を受けることは援助の義務を生み出すのか？」

16:30-17:20 綿引周（東北大学）

「長期主義と動物擁護」

17:30-18:30 全体討議

3/23 09:30-15:00

09:30-10:20 中村涼（早稲田大学）

「動物倫理におけるカント義務論の所在地」

10:30-11:20 清水颯・竹下昌志（北海道大学）

「動物倫理への新たなカント的アプローチ」

11:30-13:00 休憩

13:00-13:50 高江可奈子（早稲田大学）

「道徳的地位の操作と生成倫理: 生成されるべき個体をめぐる責任」

14:00-15:00 全体討議

2024年3月22, 23日 対面のみ・申込不要

北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟W202



お問い合わせ

北海道大学大学院文学研究院 応用倫理・応用哲学研究教育センター

EMAIL: CAEP@LET.HOKUDAI.AC.JP

本研究会は「トヨタ財団 先端技術と共生する新たな人間社会」

（課題番号D22-ST-0028：近未来社会における新たな自由意志・責任概念）の支援を受けています